



3月16日

日本郵便(株)と市が包括連携協定を締結しました。市の魅力発信・地域の活性化・

市民サービスの向上などを目的に、相互に緊密な連携を行い、資源を有効に活用して、市民が安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指します。



3月20日

「今あるものから、未来へつなぐ。貝塚Coデザイン会議」が開催され、市民と市が共に貝塚市の未来について語り合い、議論しました。これを機に、店舗誘致、観光まちづくりを進めていきます。

山手地区公民館で、本とSDGsをテーマにした「かいづかブックフェスタ」が開催され、家族連れなどが、SDGs紙芝居や本のフィルム貼り体験、絵の本ひろばなどを楽しみました。



3月27日



動画はこちら

3月29日

浜手地区公民館の人気講座「子育てサロンde子連れヨガ」。スタッフも子どもを見守るので安心です。

参加者は、産後の体を整えたり、家事・育児で負担が大きい首・肩・腰を伸ばすポーズで、リラックスした時間を過ごしていました。



動画はこちら

4月1日

水間鉄道沿線の地域の魅力を全国に発信し、沿線地域の活性化を図ることを目的として活動している「すいてつ沿線魅力はっしん委員会」が、水間鉄道沿線や恋人の聖地「水間寺愛染堂」を舞台としたドラマ「ラブソングの作り方」の撮影を行いました。

作品は、市公式YouTubeで公開しています。ぜひご覧ください！



動画はこちら



4月6日

(株)EVAセラピューティクス様(尾崎代表取締役・二色)が、腸換気(EVA)技術実用化の功績が認められ、科学技術政策担当大臣賞受賞の報告に市役所を訪れました。腸換気法は、呼吸不全の治療などに期待が寄せられています。

民族舞踊団と交流し、現在でも親交があることから、両国の停戦を祈念するメッセージボードを作成しました。(募金箱については4ページをご覧ください)



4月6日～

KAIFA(かいづか国際交流協会)は、2004年にロシア、2010年にウクライナの

民族舞踊団と交流し、現在でも親交があることから、両国の停戦を祈念するメッセージボードを作成しました。(募金箱については4ページをご覧ください)



4月11日

南川祥希さん(水間)が第4回全国高校eスポーツ選手権ロケットリーグ部門優勝の報告に市役所を訪問されました。

この競技はジャンプや飛行ができる車を操作し、3人対3人で対戦するサッカーゲームです。世界の舞台も経験している南川さん。これからの

ご活躍もお祈りします！



動画はこちら



4月10日

山手地区公民館で「たまねぎ劇場」が開催され、ビートルズバンドや和太鼓の演奏、バレエ、民舞、朗読劇などが披露されました。ソーラン節では、参加者も一緒になって踊り、会場が大いに盛り上がっていました。



4月12日



演奏の様子はこちら

篠笛(しのぶえ)奏者のHikaruさん(市立第四中学校卒)が、第12回横浜太鼓祭～浜の和太鼓コンテスト～篠笛部門優勝の報告に市役所を訪問されました。

高校の和太鼓部時代、篠笛の音色に魅了されたHikaruさん。和楽器の魅力を広めたいと、様々なイベントに赴き、また篠笛・和太鼓講師としても活躍されています。



4月12日

学校法人村川学園と市が、連携協定を締結しました。

市の特産品を活かした食品などで、地域の活性化や魅力発信を図っていきます。

問合せ先

秘書課
072-433-7316



これから時期、森林浴やサイクリングを楽しむのにピッタリです。魅力いっぱい貝塚山手地域の魅力を最大限に引き出すために、ぜひ多くのお客さまに来てほしいと思います。

3月27日(日)、大阪府立農業公園「かいづかいぶきヴィレッジ」のグランドオープン記念式典に出席しました。「かいづかいぶきヴィレッジ」は、指定管理者となつたSDG S LABOさんにより、馬場地区の「農業庭園たわわ」跡地に新たなリゾート施設としてオープンしました。大自然の中でパーベキューやプランピングを楽しめるほか、カフェレストランでは新鮮な旬の食材を使った料理を味わうことができます。また「農福連携」をテーマに、農産物直売所、イチゴなどの収穫体験農園、貸農園を備え、スタッフとして障害者を雇用したり、地元の子どものための体験学習の場などとしても幅広く活用される予定です。



市長行動録

かいづかいぶきヴィレッジグランドオープン



マチイロ

つげさんフェイスブック



つげさんツイッター

